

# 鳥取県の経済動向

鳥取県企画部統計課 (平成21年11月2日公表)

<http://www.pref.tottori.jp/toukei/>

- **需要面**・・・個人消費は、弱い動きとなっている。  
大型小売店販売額(店舗調整後)、ホームセンター・家電量販店販売額ともに前年を下回った。(8月)  
乗用車新車新規登録台数、公共工事請負金額は前年を上回ったが、新設住宅着工戸数、用途別着工建築物工事金額は前年を下回った。(9月)
- **産業面**・・・鉱工業生産は、一部に持ち直しの動きがみられる。  
鉱工業生産指数は、季節調整済指数は前月を上回り、原指数も前年を上回った。(8月)
- **雇用面**・・・雇用情勢は、厳しい状況にある。  
きまって支給する給与、所定外労働時間とも前年を下回った。(8月)  
求人倍率は、新規は前月と同水準、有効は前月を上回った。新規求人数は前年を下回った。(9月)

## ○需要面の動き

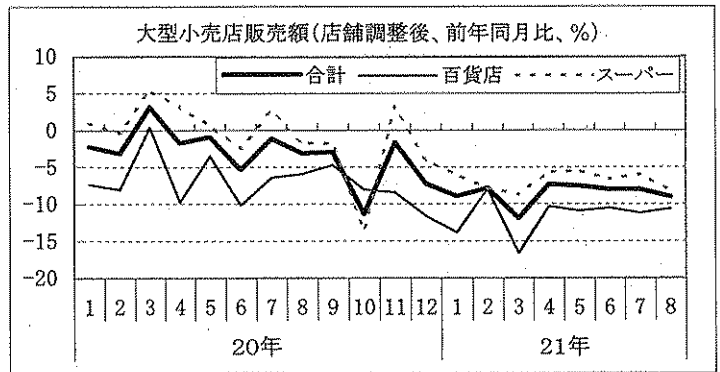
### 大型小売店販売額(8月)

全店舗の販売額は、58億6,800万円(前年同月比3.6%増)と2か月続いて前年を上回り、店舗調整後では17か月続いて前年を下回った。

販売額及び前年同月比

	販売額(万円)	前年同月比	
合計	586,800	3.6	(▲9.0)
百貨店	172,600	▲10.6	(▲10.6)
スーパー	414,200	10.9	(▲8.2)

( )内は店舗調整後の数値



### ホームセンター・家電量販店販売額(8月)

35億8,800万円(前年同月比1.2%減)と3か月続いて前年を下回った。

### 乗用車新車新規登録台数(9月)

2,028台(前年同月比8.0%増)と4か月続いて前年を上回った。普通車、小型車は前年を上回ったが、軽自動車は前年を下回った。

### 新設住宅着工戸数(9月)

170戸(前年同月比41.4%減)と9か月続いて前年を下回った。持家系(前年同月比57.3%減)は前年を下回ったが、貸家系(前年同月比8.6%増)は前年を上回った。

### 用途別着工建築物工事金額(9月)

10億8,800万円(前年同月比46.0%減)と前年を下回った。用途別では、鉱業、採石業、砂利採取業、建設業(前年同月比33.2%減)、医療、福祉(前年同月比79.6%減)等で前年を下回り、卸売業、小売業(前年同月比462.7%増)等で前年を上回った。

### 公共工事請負金額(9月)

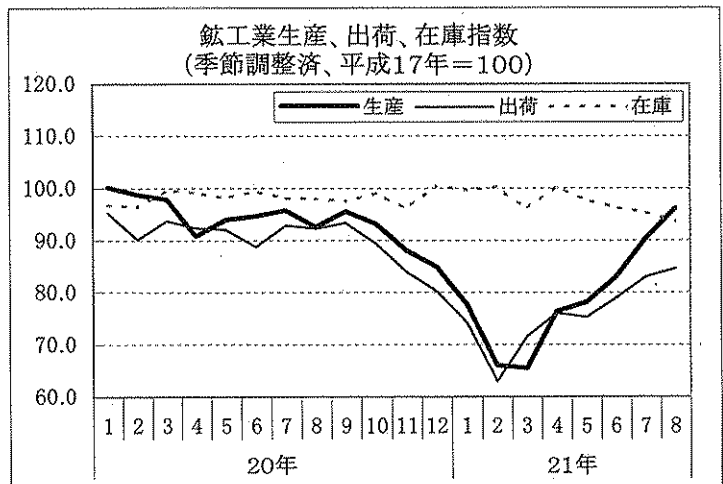
123億3,200万円(前年同月比42.2%増)と前年を上回った。発注者別の内訳では、国(前年同月比93.7%増)、県(前年同月比36.7%増)等で前年を上回った。

## ○産業面の動き

### 鉱工業指数(8月)

生産指数(季節調整済)は96.2(前月比6.4%上昇)と5か月続けて上昇となり、原指数も84.7(前年同月比3.9%上昇)と11か月ぶりに上昇した。

内訳を前月比で見ると、食料品・たばこが6.4%上昇となり2か月連続の上昇、電子部品・デバイスが4.6%上昇となり5か月連続の上昇、電気機械が20.1%上昇となり2か月連続の上昇、一般機械が2.6%低下となり3か月ぶりの低下となった。在庫指数(季節調整済)は93.6と前月比1.9%低下した。



## 大口需要電力実績(8月)

131,133千kwh(前年同月比12.6%減)と13か月続いて前年を下回り、鉱工業用電力も主要4区分の全てで前年を下回った。

## 青果物卸売量(9月、鳥取市場)

野菜が1,697t(前年同月比6.2%増)と3か月ぶりに前年を上回り、果実は1,310t(前年同月比9.0%減)と前年を下回った。

## 漁獲量(9月、境港)

9,961t(前年同月比32.2%増)と4か月続いて前年を上回った。

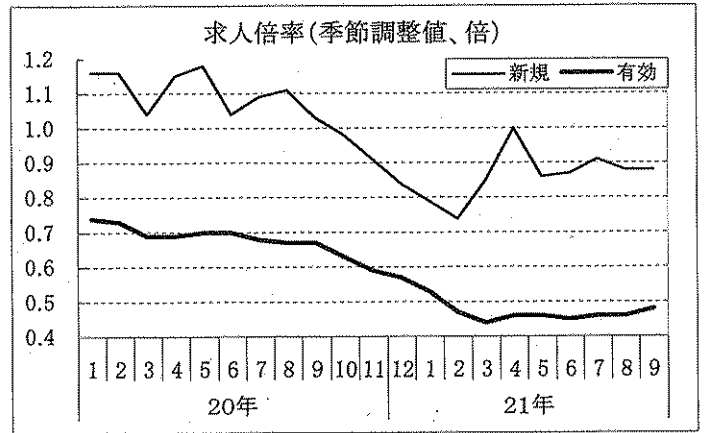
## ○雇用・金融面の動き

### 新規求人倍率(9月)

0.88倍(前月と同水準、前年同月差0.15ポイント低下)であった。なお、新規求人数は、3,256人(前年同月比12.5%減)と24か月続いて前年を下回った。

### 有効求人倍率(9月)

0.48倍(前月差0.02ポイント上昇、前年同月差0.19ポイント低下)と0.5倍を割っている。



## 現金給与総額(8月)

251,261円(前年同月比4.0%減)と8か月続いて前年を下回った。そのうち、きまって支給する給与は、240,749円(前年同月比2.3%減)で15か月続いて前年を下回った。

## 所定外労働時間(8月)

7.1時間(前年同月比18.5%減)と13か月続いて前年を下回った。主力の製造業は28.1%減となった。産業別の前年同月比では、電気ガス水道業(前年同月比28.4%増)等で前年を上回り、飲食店、宿泊業(前年同月比26.9%減)等で前年を下回った。

## 預金・貸出金残高(8月末)

預金残高は、1兆9,599億円(前年同月比3.2%増)と8か月続いて前年を上回り、貸出金残高は、1兆1,381億円(前年同月比1.3%増)と4か月続いて前年を上回った。

## ○参考

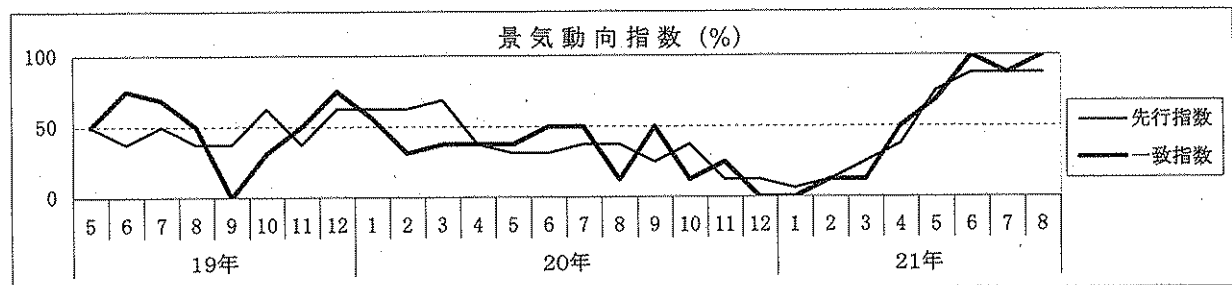
### 鳥取県景気動向指数(8月)

先行指数87.5%、一致指数100.0%、遅行指数40.0%となった。

先行指数は4か月続いて50%以上となった。

一致指数は5か月続いて50%以上となった。

遅行指数は2か月続いて50%を下回った。



## 企業倒産(9月)

件数は2件(前年同月比50.0%減)で6か月続いて前年を下回り、負債総額は1億6,000万円(前年同月比57.9%減)で8か月続いて前年を下回った。

## 消費者物価指数(9月、鳥取市、総合、平成17年=100)

99.8となり、前月比(▲0.3%)は低下となり、前年同月比(▲2.3%)も低下した。

## 鳥取県の推計人口(10月1日現在)

591,150人で、前月と比べて256人(0.04%)減少し、前年同月と比べて3,765人(0.63%)減少した。

## 鳥取県企業経営者見通し調査(平成21年8月調査)

平成21年7～9月期は、平成21年4～6月期に比べると、景気が不調で、売上高、経常利益がやや不調となっている。

平成21年10～12月期は、平成21年7～9月期に比べると、景気、経常利益がやや不調となり、売上高がやや好調となる見通しになっている。